

さとおやさん になりませんか？

里親相談会 を開催します！

里親さん
募集中

里親とは、様々な事情により、家庭で生活を送ることが出来ない子どもを家庭に迎え入れ温かい雰囲気の中で豊かな愛情を持って、育ててくださる人達のことです。里親には、国の基準に基づき、生活費や医療費など養育にかかる費用が公費で支給されます。

ぜひ、里親の輪にご参加ください。

＼今日も里親さんと子どもたちのあったかいストーリーが紡がれています！／

寝顔を見ると
ほっとします。

毎晩、
一緒に相撲を
しています。

我が家を
必要として
くれるなら。

一緒に
料理をしたり
掃除をしたり。

いつもの学校に
送り出しています。

何より
出会えたことが
うれしい。

子育ての
困りごと
のお手伝いが
できたら。

3月19日(火)

14時00分～16時00分

「コープデイズ豊岡1階」
(豊岡市加広 7-32)

3月20日(祝日)

14時00分～16時00分

「やぶ市民交流広場中会議室」
(養父市八鹿町八鹿 538-1)

申し込み不要です。(無料)
会場に直接お越しください。



様々な事情で自分の家庭で暮らせない子ども達があります。そのような子ども達が慣れ親しんだ地域で過ごし、普段通りに学校に通うことができるように、そして特定の大人に愛情を持って育ててもらえるように、兵庫県では地域の里親さんを増やす取り組みをしています。

里親さんの 実体験！



朝来市在住 40代女性

子育てできる嬉しさと楽しさを体験できました。

今、子育て真っ最中です。2歳半から我が家にやってきた男の子は12歳になりました。この子を我が家に迎えてよかったなあと思います。私は結婚前に病気になり、子どもは無理とわかり、でも子育てがしたいという思いが強く、養子を迎えることを考えました。主人は戸惑いもありましたが、お互いに考える時間を持ち、2歳半でうちに来た子は可愛くて可愛くて、我が子として育てようと決め、迷うことなく養子縁組を選びました。

わからないことがたくさんあり大変ですが、まわりのアドバイスを受けながら少しずつ親になってきたと思います。里子の子育ても普通の家庭の子育てと同様です。喜びは、子育てできる嬉しさと楽しさを体験できたことです。主人も楽しそうです。その後、一時保護の子を預かったり、週末里親、季節里親もしています。息子は一人っ子なので兄弟ができたみたいに喜んで、いろいろ世話をしています。

しんどさの中にも喜びがいっぱいある。 後に続く人がいればいいな。

実子を育て、孫がいます。子育てする中で虐待のニュースを見るたびに、誰か保護してくれなかったのか、自分に何かできないかとずっと思っていました。下の子が中学3年生の時に、声をかけてもらったことがきっかけで里親登録をしました。その後2歳の男の子を、その後10ヶ月の男の子を預かりました。

今、高校2年生と8歳です。高校生の子はコミュニケーションが苦手で、小学校も中学校も不登校でした。去年入試でしたが、実子の娘の出産と重なって葛藤がありました。「僕には居場所がない」と言われました。里親をするんじゃなかったとも思いましたが、じっくりこの子に寄り添おうと決めました。今、通信制高校に行っています。登校の日は、「がんばれー」とエールを送っています。「ここの子じゃない」という思いをどうか乗り越えてほしい。いつまでもこの子達の親でありたい。「僕がいくつになっても元気でいてね」と言われ、何か感じてくれているんだと思いました。

70歳になっても80歳になっても、子どもとともに自分は育つ。しんどさの中にも喜びはいっぱいあります。短期でも子どもを預かってくれる人がいればいいな、後に続く人がいればいいなと思います。もし、興味のある人がいれば、声をかけてください。



豊岡市在住 60代女性

主催 豊岡こども家庭センター/社会福祉法人南但愛育会 里親支援専門相談員/但馬地区里親会

豊岡こども家庭センター

〒668-0063 豊岡市正法寺446

TEL: 0796-22-4314 (受付時間:月～金 9時～17時)

随時、個別に相談を受け付けています。

詳しい里親制度はこちら！

